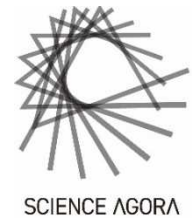


令和6年9月2日

東京都千代田区四番町5番地3
科学技術振興機構（JST）
Tel：03-5214-8404（広報課）
URL <https://www.jst.go.jp>

「サイエンスアゴラ2024」約150の出展企画が決定 規模を拡大し完全実地開催、幅広い話題を取り上げ未来社会を描く場に

JST（理事長 橋本 和仁）は、「サイエンスアゴラ2024」を、令和6年10月26日（土）～27日（日）にテレコムセンタービルと日本科学未来館（東京都江東区）で開催します。



＜テーマは“サイエンスと共に未来へ ～Bound for the future with Science～”＞

今年のコンセプトは未来への旅です。恐竜がいた古生物の時代を科学技術でひもとき、私たちがいる現在、そして実現しつつある未来へと、これまでの科学技術の成果とこれからの社会の可能性を探りながら、どのような未来社会を築いていきたいかを来場者と出展者が一緒に考える場を目指します。その上で、JSTのミッションを表現する「科学を支え、未来へつなぐ」を踏まえ、今年のサイエンスアゴラのテーマを“サイエンスと共に未来へ ～Bound for the future with Science～”としました。多彩なプログラムを通じて、参加者一人一人が「サイエンスと共に未来へ」進むための羅針盤を見つけられることを願っています。

＜科学への興味を引き出す体験から、先端技術がもたらす課題まで、多様な層の「対話」を促す企画が多数＞

私たちが生きる21世紀には、人口増加や世界的な気候変動、資源・エネルギー不足、感染症や食料問題など、複雑な社会問題が山積しています。これらの課題を解決し、より良い未来社会を築くためには、市民、研究者、企業、政策立案者、メディアなどが、多様な価値観を認め合いながら、対話・協働を通じて、サイエンスアゴラのビジョンである「科学とくらし」のこれからを共に考えていく必要があります。そこで、今年も「対話」を重視した企画を募り、科学への興味・関心を喚起する体験・実験から、遠隔医療が可能な移動型手術車両や人と生成AIとの共生といった未来のテクノロジーまで、幅広い層が楽しめる約150企画を採択しました。また、日本や海外の科学コミュニケーションの課題と展望について意見を交わすシンポジウムや、障害者を含めた災害時のインクルーシブ防災、ゲノム編集やiPS細胞といった先端技術がもたらす倫理的・法制度的・社会的課題（ELSI）について深く議論するセッションなど、幅広い話題を取り上げ、多様な参加者による対話の場を実現します。さらに、会場内の回遊性を高める工夫として、人工知能が学習し個人にあったプログラムをおすすめする「AIブースラリー」など、さまざまなブースを楽しみながら新たな視点を得られるような企画を提供します。

＜榎 太一 氏ら推進委員が会場のキュレーション(企画配置)を担当、人文・社会科学も含めた幅広い出展内容から5つのジャンルを設定＞

今年はコロナ禍以降実施していたオンライン併催を見直し、リアルな交流やライブ感のある体験を重視した完全実地開催とし、日本科学未来館とも連携し規模を拡大して実施します。メイン会場のテレコムセンタービルでは、来場者の好奇心を刺激し、出展者同士も新たなつながりが生まれるよう、同志社大学 ハリス理化学研究所の榎 太一氏など有識者11名で構成するサイエンスアゴラ2024推進委員会が企画の配置を工夫し、注目企画を選出しています(別紙)。企画配置に当たっては、自然科学だけでなく、人文・社会科学も含めた幅広い出展内容に基づき、「地球・生き物・私たち」「食・暮らし・健康」「街・空間・身体拡張」など、来場者が自分の興味関心に沿って会場を楽しむよう、5つのジャンルを設けました。10月26日(土)には、榎氏ら推進委員による注目企画の紹介と、同じく推進委員でサイエンスエンターテイナーとしても知られる東京都市大学の五十嵐 美樹氏による、科学の魅力や面白さを学べるサイエンスショーを実施します。



榎 太一 氏らが
テレコムセンターの
キュレーションを担当



五十嵐 美樹 氏が
サイエンスショーを実施
(26日(土))

＜VRで恐竜観察、ミニドローンの操縦体験、教育界の第一人者によるワークショップなどの人気企画も＞

※一部、事前登録制・当日整理券配布制の企画あり

福井県立大学 恐竜学研究所が監修した恐竜学体験では、最先端のVR技術を活用し、福井県で発掘された恐竜の骨格を大迫力で学ぶ体験ができます。また、教育界の第一線で活躍している立命館小学校の正頭 英和 教諭による子供の主体的な学びを引き出すワークショップや、将来的にさまざまな産業での活用が期待されるドローンの操縦体験などを通じ、専門的な知識や視点を取り入れながら、大人も子供と一緒に楽しみながら学べます。

＜次世代が輝くサイエンスアゴラ＞

次世代を担う中高生や大学生によるブースやセッションを始め、ポスターセッション、JSTの研究開発プログラムに参画する研究者と高校生との対話など、若い世代を中心に据えた企画を実施します。具体的には、2019年から併催している若い才能の育成を目的とする「国際学生対抗バーチャルリアリティコンテスト(IVRC)」や、科学への夢や自由な発想を発掘する「学生アイデアファクトリー」など、未来社会を担う次世代を巻き込んだ取り組みにもご期待ください。

＜サイエンスアゴラ2024開催概要＞

日 時：10月26日(土)～27日(日) 10:00～17:00
会 場：テレコムセンタービル、日本科学未来館(東京都江東区青海)
前夜祭：10月25日(金)(オンライン、1企画)
※参加費無料(一部、実費徴収の企画あり)

【特設サイトURL】<https://scienceagora.jst.go.jp/2024/>



<添付資料>

別紙：サイエンスアゴラ2024について

<お問い合わせ先>

科学技術振興機構 社会技術研究開発センター
〒102-8666 東京都千代田区四番町5番地3
屠 耿（ト コウ）、日高 真子（ヒダカ マサコ）
Tel：03-5214-7493
E-mail：agora[at]jst.go.jp

<科学を支え、未来へつなぐ>

例えば、世界的な気候変動、エネルギーや資源、感染症や食料の問題。私たちの行く手にはあまたの困難が立ちはだかり、乗り越えるための解が求められています。JSTは、これらの困難に「科学技術」で挑みます。新たな価値を生み出すための基礎研究やスタートアップの支援、研究戦略の立案、研究の基盤となる人材の育成や情報の発信、国際卓越研究大学を支援する大学ファンドの運用など。JSTは荒波を渡る船の羅針盤となって進むべき道を示し、多角的に科学技術を支えながら、安全で豊かな暮らしを未来へとつなぎます。

JSTは、科学技術・イノベーション政策推進の中核的な役割を担う国立研究開発法人です。

サイエンスアゴラ2024について

「サイエンスアゴラ」は、科学と社会をつなぐ日本最大級のオープンフォーラムです。あらゆる立場の人たち（市民、研究者、専門家、メディア、産業界、行政など）が対話・協働し、それを政策形成や知識創造へ結びつける「共創」のプラットフォーム構築を推進しています。

テーマ：“サイエンスと共に未来へ～Bound for the future with Science～”

今年は、テレコムセンタービルと日本科学未来館の2拠点連携で開催するに当たり、以下の観点で、リアルでしか体験できない価値を重視した企画を募集しました。

- ・ 日常に密接に関わる身近な科学から、実現が間近に迫っている未来の科学技術まで、サイエンスアゴラならではの独自の体験・対話ができる企画の提案が期待されている。
- ・ テーマを踏まえ、企画内で来場者と一緒に考えたい、実現したい、貢献したい未来社会像について明確になっていることが望ましい。
- ・ サイエンスアゴラは、若い次世代からの出展も歓迎している。

サイエンスアゴラに集う人々が自分の興味関心に沿って会場を楽しめるよう、採択された全ての企画は、自然科学や人文・社会科学も含めた5つのジャンルに基づき申請されており、推進委員は担当するジャンルの企画について、新たな視点やつながりが生まれるようキュレーションを行いました（次ページに詳細あり）。

<サイエンスアゴラ2024 開催概要>

- 日 時： 10月26日（土）～27日（日） 10：00～17：00
- 会 場： テレコムセンタービル、日本科学未来館（東京都江東区青海）
- 前夜祭： 10月25日（金）（オンライン、1企画）
- 特設サイト： <https://scienceagora.jst.go.jp/2024/>
- 参加費： 無料（一部、実費徴収の企画があります。）
- 主 催： 科学技術振興機構（JST）
- 協 賛： 旭化成、日本電信電話
- 協 力： 東京臨海副都心まちづくり協議会、フジテレビジョン、東京テレポートセンター、ゆりかもめ、京都工芸繊維大学 KYOTO Design Lab、福井県立大学 恐竜学研究所、名探偵コナンゼミ、A-Co-Labo（エコーラボ）、日本ゼオン（順不同）
- 後 援： 内閣府、外務省、文部科学省、経済産業省、東京都、日本学術会議、日本経済団体連合会、国立大学協会、日本私立大学団体連合会、理化学研究所、産業技術総合研究所、2025年日本国際博覧会協会
- グローバルパートナー： アメリカ科学振興協会（AAAS）、南アフリカ共和国科学・イノベーション省（DSI）、韓国科学創意財団（KOSAC）

サイエンスアゴラ2024の多様な企画を紹介します。
(企画タイトル、登壇者などは変更になる場合があります)

サイエンスアゴラ2024のキュレーションジャンルと担当推進委員

- | | |
|----------------|-----------------------|
| 1. 学び・体験・ものづくり | 担当委員：五十嵐 美樹 氏、川越 至桜 氏 |
| 2. 食・暮らし・健康 | 担当委員：重藤 さわ子 氏、新熊 亮一 氏 |
| 3. 地球・生き物・私たち | 担当委員：榊 太一 氏、森田 由子 氏 |
| 4. 研究・対話・エンタメ | 担当委員：伊藤 洋一 氏、上村 遥子 氏 |
| 5. 街・空間・身体拡張 | 担当委員：稲見 昌彦 氏、本多 達也 氏 |
-

サイエンスアゴラ2024推進委員会[※]が選んだ注目企画

【ブース】：終日出展されている企画

【セッション】：オープンスペースで実施する90分以内のワークショップ・セッション企画

学び・体験・ものづくり

【ブース】

国際科学オリンピックワークショップを体験しよう！

スポーツと同じく科学にも「オリンピック」があります。7つの科学オリンピックに関するワークショップを体験して、科学好きな仲間と出会えるチャンスをつかむきっかけにしよう！

■日時と場所：10/26（土）、27（日）、テレコムセンタービル3階

■出展者名：日本科学オリンピック委員会

さわって問い生む、探究トイ展。

試行錯誤のある探究環境に関する検討が進んでいます。本ブースでは、世界中から集めた数理・物理的な背景を持つ探究トイに関する展示を行います。ぜひこの機会に世界中の探究トイに会いにお越しください。

■日時と場所：10/26（土）、27（日）、テレコムセンタービル3階

■出展者名：明星大学 情報学研究科附属 学習科学研究所

食・暮らし・健康

【ブース】

今、起きている「食と科学」の新たな変化を語ろう！

NPO クラブのテーマは、「今、起きている「食と科学」の新たな変化を語ろう！」です。食と科学という遠い存在にある物をつなげることで、便利な食品が作られて環境保全にも貢献する技術の具体例を4回のセミナーで語ります。

■日時と場所：10/26（土）、27（日）、テレコムセンタービル3階

■出展者名：経営支援 NPO クラブ

めぐる・つながる・ひろがる ～未知なる価値への冒険～

この世界にはどのようなものがどう循環しているのか？どうすればあらゆるものを循環させ「捨てる」を極限まで減らすことができるのか？「未知なる価値」を探究する研究に

触れ、これからの「循環型社会」を考えよう！

■日時と場所：10/26（土）、27（日）、テレコムセンタービル3階

■出展者名：メルカリ R4D

【セッション】

ウイルスの謎に迫る！ ～研究最前線から共存する未来まで～

最先端のウイルス研究を学んで、みんなで一緒にウイルスと共に生きる未来を考えてみましょう。怖いだけじゃない、不思議で面白いウイルスの世界へ一歩踏み出してみませんか？

■日時と場所：10/26（土）15:30-17:00、オープンスペース B（3F）

■出展者名：東京大学 医科学研究所 感染・免疫部門 システムウイルス学分野

ろう・難聴者と聴者でインクルーシブ防災を考えよう

ろう・難聴者と聴者が共に緊急災害時の行動を学び、避難意識を高めるワークショップです。警報音をAIで識別するウェアラブルデバイスアプリ「D-HELLO」を活用し、インクルーシブ防災の意識を広げます。

■日時と場所：10/26（土）13:30-15:00、オープンスペース A（1F）

■出展者名：片岡 AMED プロジェクトチーム

地球・生き物・私たち

【ブース】

生き物に学ぶネイチャーテクノロジー

生物模倣技術の魅力を発見！38億年の歴史を持つ生き物とモノを結びつけるクイズや最先端の研究に関わるポスター展示、今から30年後にワープした未来人や虫の立場で考える対話アンケートで、楽しく学びましょう。

■日時と場所：10/26（土）、27（日）、テレコムセンタービル4階

■出展者名：東京大学 大学院農学研究科 香坂研究室

研究・対話・エンタメ

【ブース】

みんなの声聞かせて！科学と共創する未来を作ろう！

AIとどう共存する？研究者のキャリアパスどうする？DORA的な研究評価に向けて新しい履歴書作りどうする？etc.。みんなの声を聞かせて！課題解決で未来を明るく！来てね！

■日時と場所：10/26（土）、27（日）、テレコムセンタービル4階

■出展者名：日本科学振興協会（JAAS）

ダリの“め”美術館 ～AIと私の未来を語る展～

「3Dプリンターで作られた料理は我が家の味になりうる？」科学技術が作りうる未来を皆で考えてみる…画像生成AIが描いた絵画を鑑賞しながら対話し、そして自分でも「科学技術と未来」を描いてみましょう！

■日時と場所：10/26（土）、27（日）、テレコムセンタービル4階

■出展者名：立教大学 理学部 SCOLA

【セッション】

ダークマター研究の未来 君ならどう挑む？

宇宙の25パーセントを占める「ダークマター」がなければ、私たちは生まれませんでした。この企画では研究者がダークマターの正体に迫る3つのアプローチを力説。研究者と対話し、どの研究に関わりたいか考えてみましょう！

■日時と場所：10/27（日）13:00-14:30、オープンスペースA（1F）

■出展者名：高エネルギー加速器研究機構（KEK）

街・空間・身体拡張

【ブース】

都市型 DAC-U システム(人工光合成)の描く未来

コンクリートジャングルが二酸化炭素を吸って酸素を吐く、そして水から有機物を創り出す。まるで生きた森林のように機能する都市を夢見る。電気化学で挑戦する二酸化炭素の資源化の未来都市構想を知ってみませんか。

■日時と場所：10/26（土）、27（日）、テレコムセンタービル5階

■出展者名：NEDO MSPJ 都市型 DAC-U システム（人工光合成）

イノベーションで FUKUSHIMA が変わる

福島イノベーション・コースト構想ってなに？災害からの復興を目指す福島県ではロボットや環境などをテーマとしたイノベーションによって魅力ある地域をつくらうとしています。そこには日本の未来につながるヒントも。

■日時と場所：10/26（土）、27（日）、テレコムセンタービル5階

■出展者名：福島イノベーション・コースト構想推進機構

※) サイエンスアゴラ2024推進委員会（委員は五十音順）

委員長	次田 彰	JST 理事
委員	五十嵐 美樹	東京都市大学 理工学部 特任准教授
委員	伊藤 洋一	日本科学未来館 副館長
委員	稲見 昌彦	東京大学 総長特任補佐／先端科学技術研究センター 副所長／教授
委員	上村 遥子	SUNDRED 株式会社 チーフエバンジェリスト／コミュニ ティデザイナー／パートナー
委員	川越 至桜	東京大学 生産技術研究所 准教授
委員	重藤 さわ子	事業構想大学院大学 教授
委員	新熊 亮一	芝浦工業大学 教授、株式会社ハイパーデジタルツイ ン 取締役、MEIS 学会 代表
委員	本多 達也	富士通株式会社 コンバーGINGテクノロジー研究所 ソーシャルテクノロジー社会実装推進室 Ontenna プ ロジェクトリーダー
委員	榎 太一	同志社大学 ハリス理化学研究所 専任研究所員(助教)
委員	森田 由子	JST 社会技術研究開発センター（RISTEX） 企画運営室 専門役

事前登録・整理券が必要な企画

※先着順・参加人数に限りあり。

バーチャル技術で学んで楽しむ未来の恐竜学

バーチャル技術を使い恐竜の骨格を観察して学ぶVR体験や、バーチャル空間に作られた恐竜展の見学を行います。恐竜の姿かたちに触れ、太古の地球のことや、生物の進化について楽しみながら考えてみましょう。

■日時と場所：10月26日（土）、27日（日）、テレコムセンタービル1階

■出展者名：福井県立大学 恐竜学研究所、JST-RISTEX

宇宙からの挑戦状 ～powered by 名探偵コナンゼミ～

教育界の第一線で活躍する正頭 英和 教諭によるワークショップ。身近な材料を使って宇宙船をつくります。君は限られた時間で無事に宇宙から帰還できるか。チーム一丸となって挑戦しよう！

■日時と場所：10月26日（土）、27日（日）、テレコムセンタービル1階

■出展者名：正頭 英和、JST-RISTEX

君もサイエンスヒーロー！科学の力でモンスター退治！

2024年の社会課題から発生した環境モンスターが私たちの未来の生活を脅かしている。モンスター討伐に向けてドローンミッションに挑戦、ゲットした化学カードをうまく組み合わせ武器を作りモンスターを倒そう。

■日時と場所：10月26日（土）、27日（日）、テレコムセンタービル1階

■出展者名：A-Co-Labo、ゼオンキッズ（日本ゼオン）、JST-RISTEX

※これらの企画以外にも、出展者が独自に事前登録や整理券配布を行う場合があります。

以下、サイエンスアゴラ2024の全ての企画を紹介します。

前夜祭（10月25日（金））※オンライン（YouTubeライブ・アーカイブ配信あり）

出展者に聞いてみる 企画のココが面白い！

2024年もオンライン限定ラジオ企画を実施！京都大学の宮野 公樹 准教授らが、今年の出展者から名乗りを上げた方々の日々の活動や原動力、サイエンスアゴラ出展の意図を深掘りします。

■日時と場所：10/25（金）19:30-21:00【オンライン】

■出展者名：JST-RISTEX

テレコムセンタービル会場（10月26日（土）、27日（日））

学び・体験・ものづくり【ブース】

宇宙からの挑戦状 ～powered by 名探偵コナンゼミ～

■出展者名：正頭 英和、JST-RISTEX

地球を守ろう！かんたんミニ実験で学ぼう脱炭素！

■出展者名：東京臨海ホールディングス、青海南エリア広報担当者連絡会

理科あそびが開く扉と未来

■出展者名：浦和東高等学校 科学部 SPP

いつでも、どこでも、つかえる！未来の環境発電を「磁石」から

■出展者名：エネジヨ×LABO（エネルギー×女子高生×Laboratory）

ピカリかがく実験箱 ～身近な「光」をよく見てみよう！

■出展者名：ピカリかがく

さわって問い生む、探究トイ展。

■出展者名：明星大学 情報学研究科附属 学習科学研究所

未来の科学に対するみんなの想いをLED ランタンに！

■出展者名：東京工科大学 工学部 夢のある実験プロジェクト：夢プロ

チーム電子ホタル

■出展者名：松江工業高等専門学校 電気情報工学科

ゲーム・パズル・アートで体験的に算数・数学に触れよう！

■出展者名：math channel／ハピマス

図形と空間の不思議 ～敷きつめ模様で遊ぼう！

■出展者名：日本テセレーションデザイン協会

AI ロボット共生社会 ～“ノン”が居る未来を覗いてみる～

■出展者名：テクノシア

※10/26（土）のみ出展

推しの分子を組み立てよう！ ～新しい分子模型の開発～

■出展者名：北里大学 一般教育部 自然科学教育センター 化学単位

※10/27（日）のみ出展

生成AI とのお絵描き、脳波計を使ったババ抜きで遊ぼう！

■出展者名：Araya Visionary Lab with PGV

PCシミュレーションで生物の「からだ作り」を解き明かす

■出展者名：学術変革領域「からだ工務店」

コンピュータと共に創る未来の化学

■出展者名：日本コンピュータ化学会

江戸時代のハイテク・イノベーターと未来を考えよう！

■出展者名：テクノ未来塾

編集者になって科学を伝える本をつくってみよう！

■出展者名：羊土社

サイエンス×アート、分野を超えた「問い」を創造する未来

■出展者名：ナインキッズラボ 9kidslab

高校理科部の挑戦 ～未来をつむぐ～

■出展者名：樹徳高等学校 理科部

モバイル顕微鏡がいざなう小さな世界へ、ようこそ！

■出展者名：ライフ・イズ・スモール・プロジェクト

国際科学オリンピックワークショップを体験しよう！

■出展者名：日本科学オリンピック委員会

鳥取砂丘の砂を使った固気流動層を体験しよう！

■出展者名：鳥取大学 技術部 出前おもしろ実験室

コマも回る、地球も回る ～回る不思議をサイエンス～

■出展者名：科学読物研究会

最新のものづくり・日常とリンクした SDGs 体験

■出展者名：聖学院・女子聖学院（GX・DX ユニット）

学び・体験・ものづくり【セッション】

すごろく『気候変動適応への道』で、“未来の環境”を考えよう！

■日時と場所：10/26（土）10:30-12:00、オープンスペース C（4F）

■出展者名：国立環境研究所

モバイル顕微鏡がいざなう南極の小さな世界

■日時と場所：10/26（土）13:00-14:30、オープンスペース C（4F）

■出展者名：ライフ・イズ・スモール・プロジェクト

子ども科学オリンピック 5円玉でフーコーに挑戦

■日時と場所：10/26（土）15:30-17:00、オープンスペース C（4F）

■出展者名：ニコニコ科学研究所

サイエンス裁判所事件簿：ダークマター裁判のゆくえ

■日時と場所：10/26（土）15:30-17:00、オープンスペース D（4F）

■出展者名：名古屋大学サイエンス裁判所（有志グループ）

砂糖アメと岩塩の溶けるようすを光で見る手作り実験

■日時と場所：10/27（日）13:00-14:30、オープンスペース B（3F）

■出展者名：夏目 雄平

イノベーションユース—“科学”の未来を対話する

■日時と場所：10/27（日）13:00-14:30、オープンスペース C（4F）

■出展者名：九州大学 アジアオセアニア研究教育機構 社会クラスター・「政策のための科学」モジュール

子どものソウゾウ性と愛着で、ふるさとを彩る

■日時と場所：10/27（日）13:00-14:30、オープンスペース D（4F）

■出展者名：E'mu by EKKYO. HUB

食・暮らし・健康【ブース】

タオルのオクちゃん考える「未来を豊かにする理想のタオル」

■出展者名：スマイリーアース

サイレント・コミュニケーション体験

■出展者名：東京工科大学 メディア学部 吉岡研究室

あなたの描いた絵をAI 評論家がホメ（ディス）る！

■出展者名：名古屋大学 大学院情報学研究科 有田・鈴木研究室

色が見える仕組み ～カラーユニバーサルデザインはなぜ必要？～

■出展者名：東京農工大学 科学博物館支援学生団体 musset

みて、きいて、作って、共に話そう実験動物の暮らし

■出展者名：日本実験動物技術者協会

日本の歴史の節目で活躍してきた「カイコ」の研究と今後の展開

■出展者名：日本蚕糸学会

ゲノム探検隊 ～遺伝カウンセラーと多様性の旅へ～

■出展者名：日本認定遺伝カウンセラー協会

アウトブレイク探偵団

■出展者名：国立感染症研究所

知って・触れて・考える 昆虫食のみらいと情報リテラシー

■出展者名：iF3（学生チーム）・食用昆虫科学研究会

「食べる」の未来地図

■出展者名：ごはんパクパク委員会

身近な分子を学んで未来を変える自分だけの分子を作ろう！

■出展者名：名古屋大学 トランスフォーメティブ生命分子研究所

今、起きている「食と科学」の新たな変化を語ろう！

■出展者名：経営支援 NPO クラブ

めぐる・つながる・ひろがる ～未知なる価値への冒険～

■出展者名：メルカリ R4D

未来を守る ～安心で体に優しい粘膜ワクチン～

■出展者名：千葉大学 未来粘膜ワクチン研究開発シナジー拠点

2次元の医療 X 線画像から 3次元に復元する技術を体験しよう！

■出展者名：駒澤大学 医療健康科学部 近藤研究室

知ろう・話そう・一緒に描こう！最先端の薬が継続して届く社会

■出展者名：Innovation for NEW HOPE

細胞内 CA の遠隔制御によって見守られる社会の実現

■出展者名：ムーンショット型研究開発事業 目標 1 山西プロジェクト

食・暮らし・健康【セッション】

ろう・難聴者と聴者でインクルーシブ防災を考えよう

■日時と場所：10/26（土）13:30-15:00、オープンスペース A（1F）

■出展者名：片岡 AMED プロジェクトチーム

宇宙に夢中！みんなで語ろう宇宙の可能性と未来の医療

■日時と場所：10/26（土）15:30-17:00、オープンスペース A（1F）

■出展者名：日本医療研究開発機構（AMED）

ウイルスの謎に迫る！～研究最前線から共存する未来まで～

■日時と場所：10/26（土）15:30-17:00、オープンスペース B（3F）

■出展者名：東京大学 医科学研究所 感染・免疫部門 システムウイルス学分野

みんなの声で未来をつくる！2050年の医療のすがた

■日時と場所：10/26（土）10:30-12:00、オープンスペース E（5F）

■出展者名：JST ムーンショット型研究開発事業・目標 2/日本科学未来館

医療従事者と対話で考える、ヘルスケアサービスとこれから

■日時と場所：10/26（土）15:30-17:00、オープンスペース E（5F）

■出展者名：AMED ヘルスケアサービス指針作成チーム

世代をつなぐ細胞 生殖細胞を作り出す研究の未来を語り合おう

■日時と場所：10/27（日）10:30-12:00、オープンスペース A（1F）

■出展者名：JST 科学技術の ELSI への包括的実践プログラム(RInCA)

研究者大喜利 ～動物の力で未来を作ろう！編～

■日時と場所：10/27（日）15:30-17:00、オープンスペース A（1F）

■出展者名：アーケレブ/AASN

機能性表示食品と上手につきあうために

- 日時と場所：10/27（日）15:30-17:00、オープンスペース B（3F）
- 出展者名：くらしとバイオプラザ 21

“ELSI”の地図を手にサイエンスアゴラを見渡そう

- 日時と場所：10/27（日）15:30-17:00、オープンスペース D（4F）
- 出展者名：RISTEX-ELSI プログラム事務局

地球・生き物・私たち【ブース】

バーチャル技術で学んで楽しむ未来の恐竜学

- 出展者名：福井県立大学 恐竜学研究所、JST-RISTEX

南アフリカのサファリで guided by 太田ゆか

- 出展者名：南アフリカ共和国大使館

環世界体感ドーム SceNERIUM

- 出展者名：総合地球環境学研究所 SceNE プロジェクト

地球にやさしいプラスチック材料

- 出展者名：アイ-コンポロジー

シカについて考えてみるシカない

- 出展者名：CoSTEP19 期有志

動物はドキドキしてる？動物になりきって体験しよう！

- 出展者名：動物なりきりプロジェクトチーム

温故知新？自然再興でイヌワシ最高！

- 出展者名：猛禽（もうきん）類保護センター・鳥海イヌワシみらい館

生物多様性の脅威。メダカとザリガニの共存は可能か？

- 出展者名：生物多様性保全協会

「雪氷」は未来の地球を探るアンテナ！？

- 出展者名：日本雪氷学会 関東・中部・西日本支部

能登半島地震で起きた災害を科学で再現

- 出展者名：Dr. ナダレンジャーの自然災害科学実験同好会

生き物に学ぶネイチャーテクノロジー

- 出展者名：東京大学 大学院農学研究科 香坂研究室

つづく生物の不思議 ～生命の仕組みに迫る教材開発～

- 出展者名：神奈川工科大学 応用バイオ科学科

今、なぜ北極！？ ～気候変動と私とのつながり～

■出展者名：北極域研究加速プロジェクト（ArCS II）

深海の岩石たち：海の底にはなにがある？

■出展者名：JAMSTEC 海域地震火山部門・付加価値情報創生部門

海の恵みから SDGs を考えよう！化学と水産はつながっている

■出展者名：日本技術士会 化学部会・水産部会

私たちの生活と母なる海 ～海の未来を考えよう

■出展者名：日本海洋学会 教育問題研究会

スマホを使って赤潮を観察してみよう！

■出展者名：東京海洋大学 WANTED:RED プロジェクトチーム、江戸前 ESD 協議会、海の研究戦略マネジメント機構

気候変動対策の救世主？土壌微生物による温室効果ガスの削減！

■出展者名：市民参加型研究プロジェクト「地球冷却微生物を探せ！」

気候変動×カードゲーム ～対話で知る科学～

■出展者名：京都産業大学 生命科学部 生命文化化学研究室

集まれ未来の科学者たち ～ユーグレナでワクワク実験～

■出展者名：ユーグレナ

地球・生き物・私たち【セッション】

クリーン？それとも？みんなで話そう！アンモニア×脱炭素【2】

■日時と場所：10/26（土）10:30-12:00、オープンスペース B（3F）

■出展者名：クリーン燃料アンモニア協会

ペンギン・レッドリスト

■日時と場所：10/26（土）13:00-14:30、オープンスペース D（4F）

■出展者名：ペンギン大学

研究・対話・エンタメ【ブース】

ご意見募集ボード（レポートボード、オピニオンボード）

■出展者名：JST-RISTEX

AI がおすすめ企画へご案内！AI ブースラリー

■出展者名：産業技術総合研究所 人工知能技術コンソーシアム、JST-RISTEX

EU 共同研究への旅

■出展者名：駐日欧州連合代表部

悩めるサイエンスコミュニケーターの部屋

■出展者名：401号室の〇〇な住人

科学者、科学、未来を身近にする flasko ワークショップ

■出展者名：科学者をもっと身近にするサイエンスメディア flasko

生成 AI との対話を通して開発した理科が好きになるカードゲーム

■出展者名：EGCs／大学生チーム

「脳×SF」でつくる新しい世界『Neu World』

■出展者名：「Neu World」～ムーンショット型研究開発事業 目標1 金井プロジェクト Internet of Brains (IoB)～

ダリの“め”美術館 ～AI と私の未来を語る展～

■出展者名：立教大学 理学部 SCOLA

サイエンスの知をカタチにする、触ってみる

■出展者名：SiCP

みんなの声聞かせて！科学と共創する未来を作ろう！

■出展者名：日本科学振興協会（JAAS）

ILC（国際リニアコライダー）って何？

■出展者名：岩手県 ILC 推進局

人々を結びつける人間関係の化学反応ゲームの実演

■出展者名：慶應義塾大学 E&G 研究会

サイエンスアゴラから未来社会を創る旅へ

■出展者名：うたたね、JST-RISTEX

研究・対話・エンタメ【セッション】

2024年度「STI for SDGs」アワード 表彰式

■日時と場所：10/26（土）10:30-11:30、オープンスペース A（1F）

■出展者名：JST-RISTEX

STI for SDGs ～科学のチカラで未来をつくろう！～

■日時と場所：10/26（土）13:00-14:30、オープンスペース B（3F）

■出展者名：JST-RISTEX

サイエンスアゴラ見どころ紹介・五十嵐美樹のサイエンスショー

- 日時と場所：10/26（土）12:00-13:00、オープンスペース A（1F）
- 出展者名：JST-RISTEX

サイエンスアゴラ 2024 出展者交流会

- 日時と場所：10/26（土）17:15-18:00、オープンスペース A（1F）
- 出展者名：JST-RISTEX

STS ステートメント・サイエンスセッション 2024

- 日時と場所：10/26（土）10:30-12:00、オープンスペース D（4F）
- 出展者名：九州大学 科学技術イノベーション政策教育研究センター

高校生×ムーンショット研究者ガチ対話！

- 日時と場所：10/27（日）9:00-10:15、オープンスペース A（1F）
- 出展者名：JST-RISTEX

ダークマター研究の未来 君ならどう挑む？

- 日時と場所：10/27（日）13:00-14:30、オープンスペース A（1F）
- 出展者名：高エネルギー加速器研究機構（KEK）

博士ってなによ?? ～未来を創るワカモノが物申す

- 日時と場所：10/27（日）10:30-12:00、オープンスペース B（3F）
- 出展者名：未来科学応援団

クロマチン研究がもたらす新展開

- 日時と場所：10/27（日）10:30-12:00、オープンスペース C（4F）
- 出展者名：JST ERATO 胡桃坂クロマチンアトラスプロジェクト

未来の研究を学ぶ！ゲーム型ワークショップ「ムーンシューター」

- 日時と場所：10/27（日）15:30-17:00、オープンスペース C（4F）
- 出展者名：東京大学 ELSI Game Lab & 藤本徹研究室（Ludix Lab）

集合知ネットワークを構築する具体的なアクションとは？

- 日時と場所：10/27（日）10:30-12:00、オープンスペース D（4F）
- 出展者名：駒井 章治

リケジョの未来は？人らしく生きるためのテクノフューチャー

- 日時と場所：10/27（日）10:30-12:00、オープンスペース E（5F）
- 出展者名：神奈川工科大学

ひみつの研究道具箱 ～自己修復プラスチックが世界をすくう？～

- 日時と場所：10/27（日）13:00-14:30、オープンスペース E（5F）
- 出展者名：新渡戸文化中学校・高等学校 実験教室ラボ、東京大学 生産技術研究所 松山研究室

高校生でも研究を！？ ～研究室インターンの拡大を目指して～

■日時と場所：10/27（日）15:30-17:00、オープンスペース E（5F）

■出展者名：ST-AR（STudent-Academia Research）Project／スタープロジェクト

街・空間・身体拡張【ブース】

ハンガリーと日本の連携！火山・ピラミッド・測位技術の共通点？

■出展者名：ハンガリー大使館、角谷 賢二、中島 裕司

君もサイエンスヒーロー！科学の力でモンスター退治！

■出展者名：A-Co-Labo、ゼオンキッズ（日本ゼオン）、JST-RISTEX

みんなで作ろう！「一家に1枚」

■出展者名：「一家に1枚」制作チーム

みんなで倒せ！二酸化炭素大魔王 ～エネマネゲームで地域を救え～

■出展者名：ギミらぼ

界面マルチスケール4次元解析による革新的接着技術の構築

■出展者名：九州大学

海面上昇想像図 ～AIと想像する2300年の東京～

■出展者名：Water Cityプロジェクト

VRで巨大地震を体験！アプリとクイズで楽しく防災を学ぼう！

■出展者名：防災科学技術研究所

防災部と歩む地域の未来

■出展者名：荒川区立第三中学校

インフラメンテナンス×橋梁（きょうりょう）維持管理カードゲーム

■出展者名：インフラメンテナンス国民会議 市民参画フォーラム

イノベーションでFUKUSHIMAが変わる

■出展者名：福島イノベーション・コースト構想推進機構

「つくる」から人と未来を考える

■出展者名：うたたね

木材の意外な使い方を再発見！環境未来都市への貢献

■出展者名：土木学会 木材工学委員会

都市型DAC-Uシステム（人工光合成）の描く未来

■出展者名：NEDO MSPJ 都市型DAC-Uシステム（人工光合成）

不思議な超音波体験

■出展者名：超音波志向コミュニティ（デジタルネイチャー研究室）

次世代発光材料が魅せる「光の生涯」を体験しよう！

■出展者名：ルメーア

燃料電池でエネルギーの未来について学ぼう

■出展者名：サイエンスアラカルトエコールプロジェクト（大阪工業大学）

“水素”未来のエネルギー体験

■出展者名：日本原子力研究開発機構

フュージョンエネルギー、その実現に向けて！

■出展者名：量子科学技術研究開発機構 量子エネルギー研究分野

君の部屋を宇宙博物館に ～VR が拓く対話的な学び～

■出展者名：天文仮想研究所 VSP／VR 宇宙博物館コスモリア

量子コンピュータを分解してみよう！

■出展者名：理化学研究所 量子コンピュータ研究センター

未来生活者発想とネイチャーポジティブ ～体験編～

■出展者名：博報堂 Nature Positive Studio

未来の教育ってどんなもの？！自宅に居ながらリアルな授業！

■出展者名：みらいの教員チーム

みて、さわって、やってみよう。君もデジタル開発者！

■出展者名：都立富士高等学校・附属中学校/科学探究部 物理班

動く布 ～想像しよう。布が動いて広がる世界～

■出展者名：名古屋大学 布型ロボティクス研究グループ

プログラミングで広がるあなたの世界

■出展者名：日鉄日立システムソリューションズ／聖学院／女子聖学院

街・空間・身体拡張【セッション】

「空飛ぶクルマ」のある未来～空飛ぶクルマで何をしたい？

■日時と場所：10/26（土）13:00-14:30、オープンスペース E（5F）

■出展者名：RInCA「空飛ぶクルマ」の社会実装において克服すべき ELSI の総合的研究／九州大学

IVRC【ブース】

※ Interverse Virtual Reality Challenge (IVRC) 2024 LEAP STAGE のブース企画は、参加作品が決定次第、サイエンスアゴラ特設サイトにて公表します。

日本科学未来館で実施する企画

移動型治療ユニットと 5G を利用した遠隔医療支援プロジェクト

- 日時と場所：10/26（土）、27（日）、
日本科学未来館 西側駐車場／1階 多目的ルーム隣
- 出展者名：東京女子医科大学、NTT ドコモ、JST-RISTEX

科学コミュニケーションの現在と日本の課題

- 日時と場所：10/26（土）10:30-12:00、
日本科学未来館 7階コンファレンスルーム土星
- 出展者名：JST-RISTEX

覗いてみよう！食のミライを創るテクノロジー

- 日時と場所：10/26（土）13:00-17:00、日本科学未来館 7階未来館ホール
- 出展者名：農林水産省

どこまで使う？ iPS 細胞からの脳オルガノイドと胚モデル

- 日時と場所：10/26（土）14:00-15:30、日本科学未来館 7階イノベーションホール
- 出展者名：国立高度医療研究センター 医療研究連携推進本部、再生・細胞医療・遺伝子治療研究中核地点

学生アイデアファクトリー2024 自主研究発表大会（プレゼンテーション）

- 日時と場所：10/27（日）10:00-13:00、日本科学未来館 7階イノベーションホール
- 出展者名：日本科学振興協会（JAAS）

学生アイデアファクトリー2024 自主研究発表大会（ポスターセッション）

- 日時と場所：10/27（日）14:00-16:00、日本科学未来館 場所未定
- 出展者名：日本科学振興協会（JAAS）

輝く女性研究者賞（ジュン アシダ賞）表彰式&トークセッション

- 日時と場所：10/27（日）13:00-15:15、日本科学未来館 7階未来館ホール
- 出展者名：JST